



10月のほけんだより

令和元年10月4日

和歌山大学教育学部附属特別支援学校

養護教諭 鶴岡 尚子

朝晩は冷え込み、一日の気温差が大きいこの頃。体調を崩しやすいので注意が必要な時期ですね。

また、今は体を動かすのに気持ちのいい季節。みんなの体力を伸ばしやすい時期でもあります。楽しい

経験を通して、健康な体をつくっていきましょう。

性っていろいろ

9月に保護者の方向けの人権研修会がありました。

みなさんは「LGBTQ」という言葉を聞いたことがありますか？

L →レズビアン(女性のことが好きな女性)

G →ゲイ(男性のことが好きな男性)

B →バイセクシュアル(男性、女性、どちらも好きになる人)

T →トランスジェンダー(生まれたときの性別とは違う性別を生きる or 生きたいと望む人)

Q →クエスチョニング、クィア(自分は男性でも女性でもないと感じたり、好きになるのに性別は関係ない...他のいろんな「性」の人を含む)

日本のLGBTQの人は13人に1人いるといわれます。「まわりにはいない」のではなく、「言い出せない」だけなのかもしれない。



あなたの何気ないその一言で傷ついている人がいるかも。使ってはいけない言葉を使っている人を見たり、聞いたりしたら、「それ、差別だよ」と教えてあげよう。



ホモ レズ オカマ オネエ オナベ オトコオンナ
「〇〇って、ホモなんじゃない？」 「男(女)のくせに〇〇だよね」

いま注目の感染症

インフルエンザ



和歌山市感染症情報センターによると、インフルエンザは複数の報告があるようです。本格的な流行ではありませんが、地域的な流行の情報があるので、今後の動向に注意が必要です。予防接種を考えている方は医療機関にご相談ください。

保護者のかたに向けた

〇〇。ちょっとひと息...こころのおはなし

2つの保護者研修会のご案内をさせていただきます。1つは11月1日(金)、防災の研修です。和歌山大学の此松先生に、災害への備えについて講話をいただきます。また、先月、紀の川市で行われた「避難所泊体験」に私が家族で参加してきました。実際に体験してみないと分からないことがいくつもあり、勉強になりました！研修会の中でご報告できればと思います。

11月8日(金)には、性に関する研修会をさせていただきます。保健室でのお子様たちや保護者の方との会話を通して感じていることをお伝えしたいと思います。性教育に「早すぎる」は、ありません。いつ、お子様がご家庭で性に関する質問をしてくるか分かりません(してこないかもしれませんが、そんな時はネットで間違った情報を仕入れていることもあります)。娘は5歳の時に「赤ちゃんはどうやってできる？」と聞いてきました。大人がうろたえないように、ごまかさずにどんな言葉をかけたらいいのか、一緒に準備をしましょう！

いずれも午後に行う予定です。近日中に案内プリントを配付いたしますので、ぜひご参加下さい。